



学校
だより

トベラの本

葛城市立新庄北小学校
NO. 7
令和5年12月22日
発行者 校長 杉村茂美

☆前号（6号）に引き続き、学校生活の様子をダイジェストでお伝えします。

気力・体力への挑戦！！ ～マラソン大会～



11月30日にマラソン大会を実施しました。明け方に降った雨の影響で、朝一番の運動場には所々に水たまりができていました。職員総出で水を吸い取り、土を運び、白線を引き直して大急ぎで準備を整えました。ありがたいことに北小の運動場は大変水はけが良く、開始時刻には太陽が顔を出して気温も上がり、マラソン大会を後押ししてくれたように感じました。

約2週間のかけ足期間、運動場を周回しながら「今日は〇周走れた！」「止まらずに走れた！」と、それぞれが目標をもってかけ足タイムに臨んでいました。また、今年も前日にマラソンコースを走りに来ている児童の姿があり、嬉しくも頼もしくもありました。

保護者の皆様には、日々の健康管理、励ましの声かけ、運動場でのご声援等、子どもたちの力走を支えていただいたことに感謝いたします。また、PTA 本部役員の皆様には、準備・安全立哨・片付けと多方面でお力添えをいただき、ありがとうございました。

本は心の栄養



お話会でたくさんの本に出会いました

12月6日（水）の2・3時間目に、市内で活動されている「リスピー」の皆さんにご来校いただき、お話会を開催しました。手遊び、葛城市の昔話、紙芝居、パネルシアター、素話と、学年に合わせて趣向を凝らしてくださるので、お話を聴きながら子どもたちは本の世界に引き込まれていきます。身を乗り出してお話を聴く子どもたちの姿を見ると、読み聞かせの魅力を改めて実感します。

冬休み、是非、子どもたちと一緒に本を手にとっていただければと思います。



芸術鑑賞会 ～大集合 おもしろ民族楽器～



12月12日、芸術鑑賞会を行いました。今年は「音楽工房」さんが、「大集合 おもしろ民族楽器」と題して演奏を披露してくださいました。世界には自然の中から生まれた様々な形（○・△・□）の楽器があります。和楽器として親しまれている三味線もその一つです。中には、植物や亀の甲羅を使った楽

器もありました。そして、「いろいろな音を大切に受け継ぎ、伝えてきたから、今、私たちの周りにはいろいろな音や楽器がある。だから、今の私たちも音や楽器を大切に、次につないでいってほしい。」と話してくださいました。



世界の異なる文化やつながりの中で受け継がれてきた楽器の形や音色を通して、自然の大切さに触れるとともに、違いを認め合うことの素晴らしさを改めて感じる時間となりました。

学校支援ボランティアさんのご協力に感謝

2学期も、サツマイモ掘りや菜種植え、家庭科の調理実習・ミシン学習、音楽の楽器練習、校区探検引率など、様々な学習や活動を学校支援ボランティアの皆様にご支援いただきました。本当にありがとうございました。3学期も、ご支援ご協力の程よろしくお願いたします。

地域の方も多数ご参加くださり、ボランティア登録数は現在23名となりました。今後も随時受け付けておりますので、お声かけください。



6年生 修学旅行での学びを下級生につなぐ

今年は修学旅行で広島・宮島方面を訪れた6年生。実際の目で耳で肌で、そして心で感じたヒロシマを下級生に伝えようと、各学級に出向いて人権発表を行いました。「戦争について」「命について」「平和について」そして、「今、自分たちにできること」をしっかりと伝えていました。1年生～5年生は、学級で振り返りを行い、感想を出し合いました。

北小では、豊かな出会いを通して人権感覚を磨いていきたいとの思いから、どの学年も人権発表をしています。取組の様子や振り返りは、その都度、人権教育通信「ハートアップ」にてお知らせしています。ご家庭でもご一読いただき、人権についてお子様と一緒に考える機会にいただければ幸いです。

よいお年をお迎えください



本日、2学期の終業式を迎えました。冬休みは、この時期ならではの行事も多くありますので、様々な体験をしてほしいと願っています。2学期の間、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。1月9日、元気に子どもたちと出会うことを楽しみにしています。健康に留意していただき、安全で有意義な時間をお過ごしください。